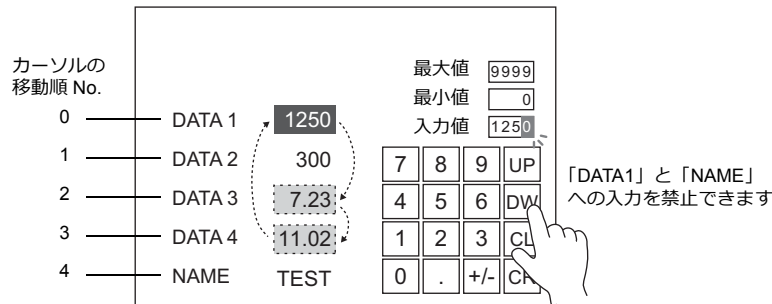


## 入力カーソル移動制御デバイスによる項目選択

入力対象を配置した場所に、[入力カーソル移動制御デバイス]を設定します。[入力カーソル移動制御デバイス]の各ビットのON/OFFで特定の入力対象にカーソル移動することができます。



### 設定箇所

入力対象の配置箇所によって、設定箇所が変わります。設定箇所に [入力カーソル移動制御デバイス] の先頭デバイスを指定します。

入力対象		入力カーソル移動制御デバイスの設定箇所
種類	設定箇所	
数値表示 文字列表示	スクリーン	[画面設定] → [スクリーン設定] → [入力] → [入力カーソル移動制御デバイス]
	ノーマルオーバーラップ	[ノーマルオーバーラップ] ダイアログ → [細かい設定] → [入力カーソル移動制御デバイス]
	マルチオーバーラップ	[マルチオーバーラップ] ダイアログ → [細かい設定] → [入力カーソル移動制御デバイス]
	コールオーバーラップ	[コールオーバーラップ] ダイアログ → [細かい設定] → [入力カーソル移動制御デバイス]
	グローバルオーバーラップ	[グローバルオーバーラップ設定] ダイアログ → [細かい設定] → [入力カーソル移動制御デバイス]
	データブロックエリア	[データブロックエリア] ダイアログ → [細かい設定] → [入力カーソル移動制御デバイス]
表形式データ表示	-	[表形式データ表示] ダイアログ → [細かい設定] → [入力カーソル移動制御デバイス]

### 入力カーソル移動制御デバイスの内容

入力対象が数値表示 / 文字列表示または表形式データ表示によって、内容が変わります。各入力対象につき1ビット割り当てられます。各ビットのON/OFFでカーソル移動を制御します。

ビット状態

OFF (0) : カーソル移動禁止

ON (1) : カーソル移動許可

### 入力対象＝数値表示 / 文字列表示の場合

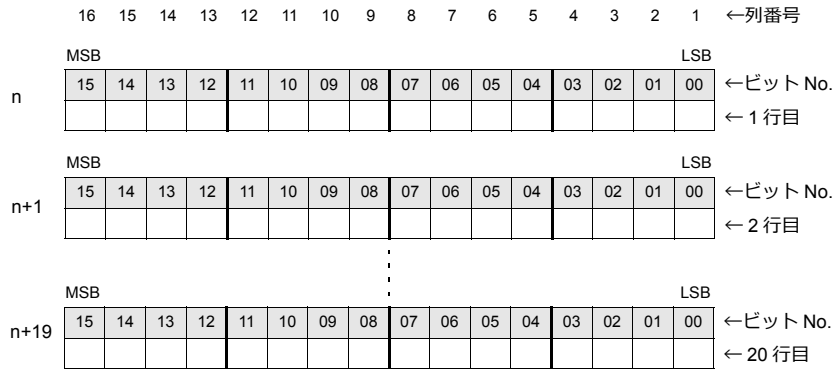
[入力カーソル移動制御デバイス] は、次のように [入力対象] の [カーソルの移動順] No. と関連付けされます。

	MSB	15	14	13	12	11	10	09	08	07	06	05	04	03	02	01	00	LSB	
n		15	14	13	12	11	10	09	08	07	06	05	04	03	02	01	00		←ビット No.
		15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0		←カーソルの移動順 No. 0 ~ 15
n+1		15	14	13	12	11	10	09	08	07	06	05	04	03	02	01	00		←ビット No.
		31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16		←カーソルの移動順 No. 16 ~ 31
n+15		15	14	13	12	11	10	09	08	07	06	05	04	03	02	01	00		←ビット No.
		255	254	253	252	251	250	249	248	247	246	245	244	243	242	241	240		←カーソルの移動順 No. 255 ~ 240

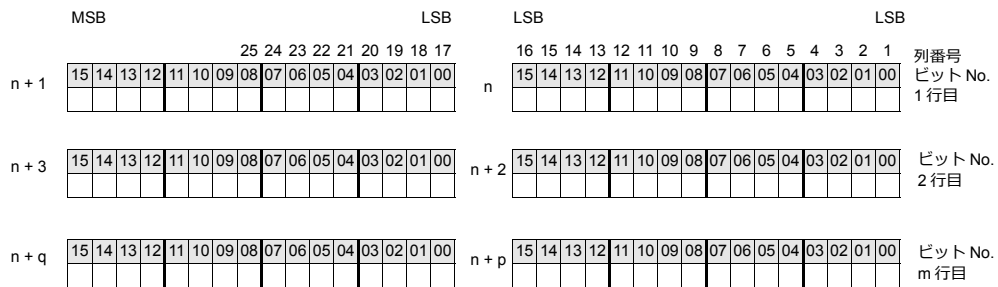
### 入力対象=表形式データ表示の場合

表形式データ表示の列数によって割付が異なります。

- 1～16列の場合  
1～16列の場合は1行あたり1ワード使用します。  
総使用ワード数は、[行数]ワードです。



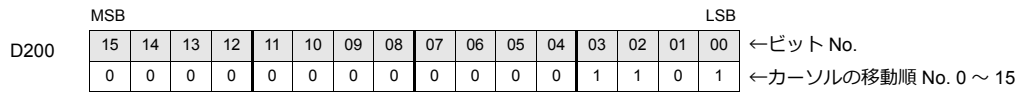
- 17～25列の場合  
17列以上の場合は1行あたり2ワード使用します。  
総使用ワード数は、[2×行数]ワードです。



### 使用例

スクリーンに入力対象の数値表示/文字列表示とキーパッドが配置されている場合を例に説明します。

- [画面設定] → [スクリーン設定] → [入力] → [入力カーソル移動制御デバイス] を設定する  
例：PLC デバイス D200
- 本体で、入力カーソル移動制御デバイス 0、2、3 ビット目のみを ON する



カーソルの移動順 No. 0、2、3 にカーソル移動します。

### 注意事項

表形式データ表示それぞれの [カーソルの移動順 No.] は、関係ありません。  
テキストのみの行・列であっても必ず番号が割り付けられます。